



アガパンサス  
(スーパーブランコ横)

# つながい

自ら動き、感じ、楽しむ ~笑顔あふれる幼稚園~  
~やさしく かしこく たくましく~

第 4 号  
R3. 7. 6  
山口大学教育学部附属幼稚園

## 「観る」ことで分かること

副園長 大森 洋子

あっという間に1学期も終わりの月となりました。早いなど思っているのは自分だけでしょうか？

先月の保育参観では、ご協力いただきありがとうございます。延期や参加から参観への変更などご迷惑をおかけしましたが、多くの方に参加いただき感謝申し上げます。子どもたちと一緒に遊びながら、いろいろな「体験」や「実感」をしていただきたいと思いましたが、中に入り込むのではなく周りから「観る」ことで、別の発見や感想もあったようでした。「いつもなら目の前の子どもと一生懸命遊ぶから他の子どものことがあまり見えないけれど、いろいろな子どもたちがいろいろなことを話しながら遊んでいるんですね」「女の子の会話がおもしろかったです」「いろいろな所で異年齢のかかわりが見られました」「年長みんなと一緒に取り組んでいる姿が見られてよかった」等々、ミーティングでは様々な気づきを話していただいたようです。「参加できなかった」と否定的に考えるのではなく、「参観によってこんないいことがあった」と捉えてくださるところが、さすが附属の保護者だなあと感じました。ありがとうございます。参観で垣間見えた姿をあたためながら、それらの姿がどうなっていくのか、今後の成長を楽しみにしていただければと思います。子どもは必ず大きくなります！！



**全員プール！**：6月22日はプール開きでした。昨年はコロナのため見送っていたプールですが、今年は対策を講じて実施することができてうれしく思っています。コロナ防止対策の一つとして、「体調のすぐれない人は登園しない」ということを守っていただいているため、この日の登園者も全員元気いっぱい！出席者全員がプールや水遊びに参加しました。園内に見学者が一人もいない水遊びをあまり経験したことがなく、素晴らしいと思えました。ご協力ありがとうございます。

花組は、庭にビニールプールを出して、いろいろな遊具を使ってお風呂の延長のような感覚で楽しんでいます。風・星組は、大きいプールに入っていますが、今年は、密を避けるために学年ごとではなく、学級ごとに入っているの、ゆったりと楽しめています。深さのあるプールですが、水量はまだ少な目で、水中で座ったり手をつけてワニになったりしても顔がつかからない程度です。少しずつ水量を増やしていきながら水に慣れ、水への抵抗をなくしたり、水の楽しさを知ったりしてほしいと思っています。小学校以上では、水温と気温が基準に達していれば雨天でもプールを行います。幼稚園では、暑さをしのぎ気持ちよさを感じる活動として水遊びを考えていますので、雨天時は実施しません。暑い日は、池やシャワーなども活用して、少しの時間でも水に触れていきたいと思っています。



花組：泡遊びの感触を味わって  
(気持ちいいよ、できたよ)



風組：おばけやしき  
(星組さんみたいにやりたい)



星組：おばけやしき  
(来てもらったり見てもらったりするのがうれしい)



星組：ダンスショー

**避難訓練**：6/29、延期していた避難訓練を実施しました。火事を想定して、口を覆ったり姿勢を低くしたりして、「㊦さない、㊧しらない、㊨やべらない、㊩どらない」を守りながら逃げる練習をしました。花組さんは初めてでしたがとても上手でした。今回は火事想定でしたが、地震や土砂災害の場合も逃げること、逃げる場所はその時々で違うこと（先生の指示に従うこと）などを学び、その後、学級ごとに、園内の避難場所（汽車横、大庭、遊戯室）を実際に見てまわりました。

子どもたちの表情はとても真剣で、お話をしっかり聞いていました。訓練の意味が分かり、遊ぶときとの区別がきちんとできていて、本当に素晴らしいなと思えました。

